



岐阜信用金庫



2023年3月7日

「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」及び 「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」の取扱開始について

岐阜信用金庫（理事長 好岡 政宏）は、持続可能な社会の実現に向けて地域のお客さまと共に貢献していくために、下記のとおり本年4月より、SDGs 経営支援として「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」、脱炭素経営支援として「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」の取り扱いを開始いたします。

記

1. 取扱開始日

2023年4月3日(月)

2. 新規取扱商品

- 1) 「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」
- 2) 「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」

3. 商品内容

1) 「ぎふしん ポジティブ・インパクト・ファイナンス」

本商品は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI^{*1}）のポジティブインパクト金融原則^{*2}に基づき、お客さまの企業活動が、環境・社会・経済に与える社会的なインパクト（ポジティブな影響による貢献とネガティブな影響の低減）を包括的に評価します。本商品を通じて、お客さまの社会貢献活動の見える化を支援いたします。

なお、当金庫のポジティブ・インパクト・ファイナンス実施体制は、信用金庫業界では初めて、第三者評価機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）よりポジティブインパクト金融原則に適合していることの確認を取得いたしました。

^{*1} 国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）

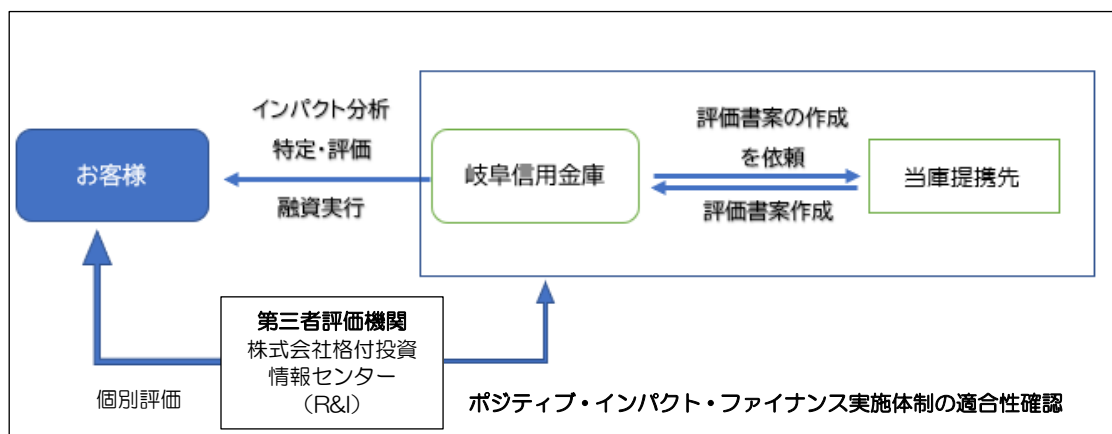
持続可能な金融を推進する目的で設立された、国連環境計画とグローバル金融セクターとのパートナーシップ

^{*2} ポジティブインパクト金融原則

国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）の銀行等メンバーによるワーキンググループが SDGs 達成に向けた金融の共通枠組みであり、持続可能な開発の3つの側面（環境・社会・経済）について

ポジティブとネガティブの両面から社会へ与えるインパクトを評価する内容

□スキーム図



2) 「ぎふしん サステナビリティ・リンク・ローン」

本商品は、サステナビリティ・リンク・ローン原則^{※3}等に基づき、脱炭素（カーボンニュートラル）に特化したローン商品として位置付けており、地域事業者の脱炭素経営のすそ野を広げ、お客さまと共に脱炭素社会の実現に貢献していくことを目指します。

なお、地域の中小企業においては、自社の脱炭素の取り組みについて各種認証の取得や第三者の客観的な評価を得ることへの負担が大きいという課題があることから、岐阜信用金庫では、お客さまのCO₂排出量の測定やレポートを低負担で行える「サステナビリティ・リンク・ローン」のフレームワークを開発いたしました。

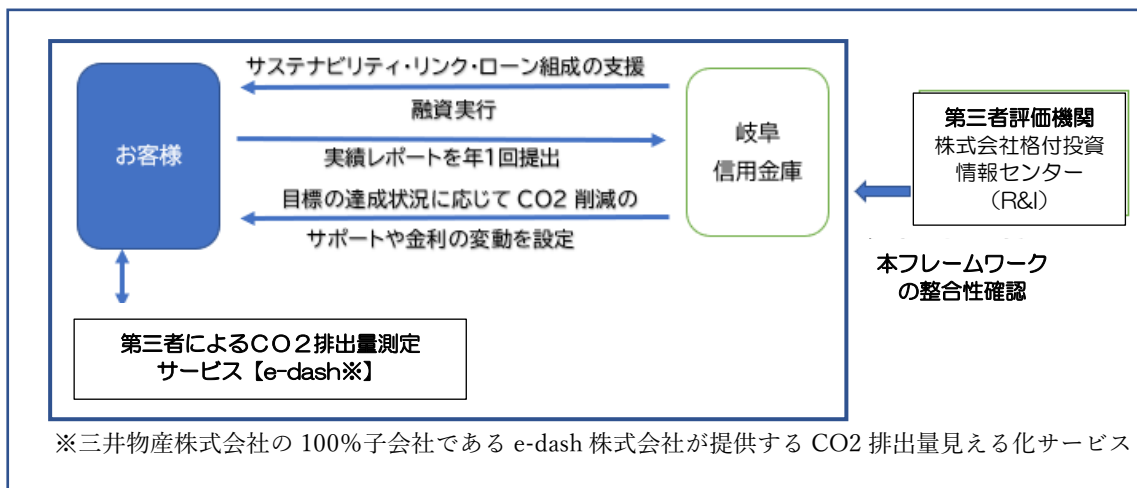
岐阜信用金庫は、このフレームワークによりCO₂排出量の削減目標と実績の評価を適切に行うことで、お客さまの脱炭素に関する取り組みの見える化を支援いたします。

なお、当金庫が策定したサステナビリティ・リンク・ローン融資フレームワークは、信用金庫業界では初めて、第三者評価機関である格付投資情報センター（R&I）よりサステナビリティ・リンク・ローン原則等に整合していることの確認を取得いたしました。

※3 サステナビリティ・リンク・ローン原則

サステナビリティ・リンク・ローンは、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促し、支援することを目指すものとして、世界的な金融機関の代表で構成される作業部会によって策定された原則

□スキーム図



以上